



## 「2023年度山陰若手教員交流セミナー」のご案内

主催：島根大学山陰教員研修センター

共催：島根県教育委員会 鳥取県教育委員会

本セミナーは、山陰両県の若手教員の指導力の向上及び、悩みや考えを共有し合いながら教員相互のネットワークの構築を志向するものです。教員仲間との議論を通して人とつながり、明日の子どもたちにどのように関わるかを考えていきます。山陰の子どもたちの未来のために語り合いませんか？

### ◎ セミナーの内容

本セミナーの大きな特徴は、山陰両県の若手教員が一堂に会することにあります。指導力の向上をめざし学び続けていくために、多様な仲間と共に以下の内容を議論します。

- ・山陰両県の仲間との交流を通じた課題の焦点化と課題解決の追求
- ・学級経営、児童生徒理解、授業づくりなどで抱える悩みの解消に向けた取り組みの提案
- ・実践事例の紹介に基づく具体的な手立ての追求

### ◎ 対象者 【定員：各回50名程度】



- ・山陰両県の小・中学校、義務教育学校の若手教員（採用後5年目までの教諭及び養護教諭、講師）
- ・島根大学学部生・大学院生（対面時のみ）

### ◎ 開催日時

#### ◆ 第1回【対面開催】

8月8日（火）13:00-16:45

#### ◆ 第2回【オンライン開催】

12月5日（火）15:30-16:45



※ 各回のテーマは異なるため、1回限りの参加も可能です。

※ 第1回は、島根大学教育学部附属山陰教員研修センターでの対面開催を原則としますが、オンラインでの参加も可能です。

### ◎ お申し込み方法

参加を希望される方は、お手数ですが右のフォームより必要事項を記入し、6/30(金)までにお申し込みください





# 2022年度 セミナー参加者の感想

◎山陰両県の先生方との話し合いの中で、自分自身の強みに気づかせていただいたり、また肯定的な言葉をかけていただいたりしたことで、2学期以降のモチベーションになりました。また、先生方の効果的な実践から、自分の学級や普段の生活に生かされるヒントを得ることができました。



◎同じ世代の先生方と話をすることで、うまくいかなかったり失敗したりしているのは自分だけではないという事を実感できて、少しホッとしました。また、自分自身の良いところを認めてもらえたことで、次への実践の意欲につながったと思いました。

◎自分の考えや思いを伝えられる場は日常の中ではあまりありません。そんな中で、今回の交流セミナーでは自分の考えや思いを伝えることができました。また、他の先生方の考えや思いを聞くことができ、考え方が広がりました。次回もぜひ参加したいと思っています。



## ～参加した学生の感想から～

●教員の方々がさまざまな悩みを抱えながらも一生懸命に子どもたちと関わっている様子が伝わってきて「先生」という仕事がキラキラして見えた。仕事の中で困難に直面することはもちろんあると思うが、その中で仲間と協力しながらどのようにより良くしていくのが重要であるとわかった。



## 1 よいところみつけの充実

### 「大好きがいっぱい」自己肯定感の向上

・生活アンケートより… 自分のよいところを知っているの割合が低い

→自分のよいところも友達の良いところも知って欲しい

- ①自分のよいところを画用紙に書いて背中に貼る
- ②友達とお互いによりよいところを書き合う
- ③お家の人からのお手紙を読む
- ④ワークシートに自分のよいところをかく



◎発表の準備を通して、自分のやってきたこととこれからすべきことを整理することができた。山陰両県の若手の教員と交流する機会は今回が初めてだった。同じ悩みを抱えている中で、それぞれの解決法を聞け、参考になったし、私も前向きに取り組んでいきたいと思えた。